シャッターに花！（壱岐野方商店連合会）

壱岐南校区自治協議会だより

みなみかぜ

第95号

2013年(平成25年)10月15日発行

発　行　者：壱岐南校区自治協議会
発行責任者：本　庄　敏　雄
〒819-0032
福岡市西区戸切２-18-20
(壱岐南公民館内)☎811-0336

祝！社同協15周年・まち館40周年
人権のつどい
「新ちゃんのお笑い人権講座」

いきみなみ人権尊重推進協議会は、9月21日に講師に露の新治さんを招いて壱岐南公民館で「人権のつどい」を開催しました。今年度のつどいは、壱岐南社同協15周年と戸切人権のまちづくり館開館40年の記念事業としておこなわれました。また、今年度から壱岐南社同協がいきみなみ人尊協と名称を変更して初めてのつどいでもあり、参加者は159人でした。

《露の新治さん》

講師の露の新治さんは大阪生まれの落語家で、夜間中学設立運動に関わった経験をもち、人権高座で全国を駆け回っています。1992年には、当時の壱岐地区社同協でもお招きし、大好評でした。

公民館ホールいっぱいの参加者を前に「おめでたいつどいによんでいただいた、義理で来ていただいてありがとう」「笑うだけでがん細胞が千個減る」とテンポのいい関西弁が繰り出され、開演早々から爆笑に次ぐ爆笑の90分でした。

《自信と自芯》

笑いながらも「1人の人間を33代さかのぼると85億8993万4592人の先祖がいる。数代前の先祖でも、名前を言える人がどれほどいるだろうか。本当は訳のわからない血筋にこだわっている。社会意識としての差別観念はこわい。差別というのは不当な分け隔てで、自分で自分の首をしめるようなもの、私たちが差別を必要とする限り差別はなくならない。『自信』は『自芯』で、自分の『芯』をもったときに優越感というつっかい棒はいらなくなる」という言葉のひとつひとつに納得できました。最後は「頑張るは『願生る』です。差別のない地域づくりに願いをもって頑張りましょう」と締められ、差別のない地域づくりのヒントをたくさんもらいました。

《笑いのなかの真理》

参加者へのアンケートには111人の方から回答が寄せられました。「おもしろかった」「笑いながら人権を学んだ」などの感想が多数ありました。

○とても楽しく人権の話が聞けた。自分のことを見つめ直す機会になった。（40代女性）
○笑いの中に思い当たることばかり。人権や差別について真剣に考えさせられた。（60代男性）
○自芯を作り、自信をもち、願生りたい、と心新たにした。（70代女性）
○参加する度に自分を見つめ直すいい機会になっている。（60代男性）

※シャッターに花の絵※

過去に壱岐・野方商店連合会のシンボルマークデザイン作成のご縁もあり、商店連合会の「花いっぱい運動」の一環として10店舗のシャッターに花の絵を描かせていただきました。7月に準備に取りかかり、8月から本格的に制作を始めました。西鉄壱岐営業所前の2店舗については、爽やかな青いマーガレットと明るいひまわりを大きく描いています。福岡銀行前の8店舗については、青空をバックにコスモスをイメージした花を配置し、一体感をもたせたデザインに仕上げました。

この企画では公共の場でのアートの発表制作という、大変貴重な体験をさせていただきました。商店連合会の方々とともに制作し完成した作品を見ていただくと幸です。

（美術部顧問　河塚　敦）
（西陵高校学校だより転載）

コミュニティバス再運行へ
～金武・壱岐ブロックまちづくり～

コミュニティバスの社会実験が終わり約2年が経過しました。その間に西鉄バスと10数回会合をもち、ようやく12月から試験運行を再開する見通しとなりました。車両は社会実験で使った車です。

【新たなコース】

生松台・野方台の既存路線を含め、福岡リハビリテーション、タケシマ整形外科、村上華林堂の3病院と、更に銀行、郵便局を結ぶコースとしました。

当面、橋本駅始発の左回りとします。

【便数と一周所要時間】

1日あたり25便で、約39分

【運賃】

西鉄バス認可料金
160円から170円

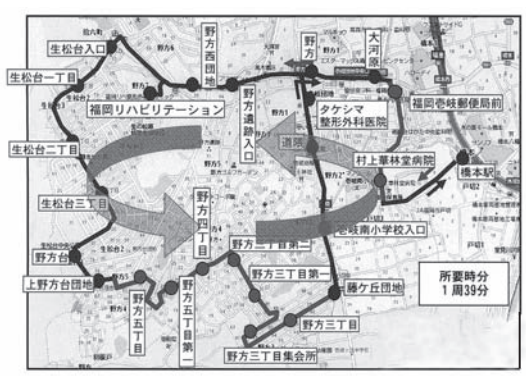
【試行運行期間】

6ヶ月間運行して結果を検証し、更に継続するか検討します。3病院、木の葉モール、壱岐・野方商店連合会等の広告協賛金を無駄にしないよう努力していきます。

【その他】

定期券・高齢者乗車券・ニモカ・はやかけん等が使用できます。

コミュニティバスは地域住民の足として重要なものです。みんなで利用しましょう。



いかないと！にぎやかに開催

壱岐・野方商店連合会祭り「いかないと！」が9月21日に壱岐団地中央公園で開催されました。これは、地元の商店連合会をアピールするために今年初めて行われたもので、終日多数の人でにぎわいました。

開会式で商店連合会の溝口隆夫会長は「今日は露店もたくさんならんでいます。舞台のパフォーマンスを楽しみながら一日ゆっくりすごしてください」とあいさつ。子どもリーダーは「地域で元気に…こんにちは！／地元でみんなと…がんばろう！／住んでる町に…ありがとう！」と商店連合会のモットーを織り交ぜて開会宣言をしました。（＝写真）

また、祭りでは雨で中止となった「いきみないと祭り」で行うはずだったスタンプラリー抽選会も行われ、大事にとっておいた抽選券を手にした人がうれしそうにくじをひいていました。抽選会には福岡黒田武将隊（官兵衛）もお手伝い。子どもたちに大人気で、一緒に写真を撮る方もいました。

商店連合会では来年以降の「いかないと！」開催について検討していきます。

往還往来

ご存知のとおり、9月7日に2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定して日本中に歓声が上がった。1964年に次いで夏季大会としては2回目の開催となる▼1964年はどんな年だったのだろうか。終戦から20年足らず、大卒の初任給が2万円ほど。ビールが115円、そばが50円。「愛と死を見つめて」が一大ベストセラーとなった▼時の首相は池田勇人。東京、大阪間に東京新幹線が開通した年でもある。前年からはじまったNHK大河ドラマは長谷川一夫主演の「赤穂浪士」。相撲では大鵬が賜杯を4度手にし、野球では南海ホークスが優勝した▼こうして書いていると鬼籍に入った人ばかり。南海はソフトバンクホークスに。ふり返ると懐かしく、時代の変化に改めて驚く▼当時は国全体がまだ貧しく、九州から上京してオリンピックを見に行くことができた人はごく少数だっただろう。7年後はどうだろう。新幹線も飛行機も当たり前になった現代、心配なのは健康だけかもしれない。

（良）

これからの主な行事

○10月20日(日)
いきみなみ体育祭
壱岐丘中学校

○11月2日(金)
壱岐南小学校学習発表会

○11月9日・10日(土・日)
いきみなみ文化祭
壱岐南小学校・壱岐南公民館
戸切人権のまちづくり館

各地で賑やかに敬老会

◆心豊かに敬老会　橋本ニュータウン

橋本レインボークラブの敬老会が、自治会との共催で9月20日に壱岐南公民館で開催された。（＝写真）会の冒頭物故者への黙祷に続きにぎやかな宴となった。

松本隆夫自治会長は「健康第一で、今後の人生を大事におすごしください」と、あたたかい言葉。

岡村哲彦会長も「自治会とともに〝和〟をモットーに恵みあう心を大切にしましょう」と述べた。

酔うほどに会話も弾み、世界遺産に登録された富士山の『ふじの山』をはじめ『里の秋』『高校三年生』などを、ピアノの伴奏で合唱。その後もカラオケで大いに盛り上がり、心豊かな一日だった。

（橋本ニュータウン通信員　岡村　哲彦）

◆平成25年度〝敬老会〟のご報告

（壱岐団地南自治会便り転載）

9月29日（日）壱岐団地南集会所において敬老会が開催され89名の方が出席されました。謡曲、舞踊、マジック等のアトラクションと参加者全員による合唱の後、食事と歓談で楽しい秋のひとときを過ごしました。

↑ 萩ヶ丘(9/16)

← 野方南２区(9/16)

みちしるべ

SNSをご存知ですか？

SNSとは、ソーシャル(S)ネットワーキング(N)サービス(S)という、パソコンやスマートフォンなどのネットワークを通したコミュニケーション・ツールのことです。その具体的なものに、あらかじめ登録した人同士で行う「LINE」や「FACEBOOK」「バトンランド」などがあります。

最近「LINE」に関する事件や事故が社会を賑わせています。使わない人にはよくわからないコミュニケーションの方法が、小学生から大人まで広く行き渡っているようです。

ほんの少し前には、インターネットの匿名性を悪用した掲示板への「落書き」、なかでも相手の人間性を無視するような「差別落書き」が問題になっていました。

近年は「SNS」という限定された仲間内での問題が、なぜかネット上に広がっているのです。

このような社会の現状を考え、中学校では夏休み前に生徒を対象に「LINE」についての学習会を開きました。こういう情報機器は、保護者よりも生徒の方が詳しく、「依存症」になり「加害者」や「被害者」になることが多く、それを未然に防ぎたいと考えたからです。

スマートフォンやアイフォンだけではなく、本来音楽を聞くための「iPod」でも「LINE」に参加できるそうです。

保護者が知らないところで新しい友人と知り合い、その輪が広がり、悪口の言い合いからけんかに発展したり、自分の写真がネットに広がることもあります。顔写真だけならまだしも…。他にもいろいろな事例が市内でも報告されています。

ついおもしろがって、人の大切な情報を流してしまうことがどういうことなのか、よく考えてほしいものです。

今では手のひらに乗るこの小さな端末機が日本を飛び出し、世界につながっていることを良く理解し、人を思いやり、自分を守る心を育てていきたいと思います。

（いきみなみ人権尊重推進協議会）

❖❖いってみよう！第8回いきみなみ文化祭❖

２００５年度からはじまった校区の「いきみなみ文化祭」も今年で８回目（２０１０年は市長選挙のため中止）です。

毎年公民館サークルをはじめとして、自治会の集会所で活動しているグループの皆さんや個人の方から、数多くの出演・出展があります。

２０１１年度からは、戸切人権のまちづくり館も会場として利用しています。

今年も文化祭本番を前に実行委員会が開かれ、部門ごとの準備が進んでいます。

今年は、生の松原地区別支援学校の「生松太鼓」も出演予定です。ご期待ください。

■日程・会場

《舞台発表》

◎11月9日(土)
壱岐南小学校講堂

《作品展示》

◎11月9日(土)～10日(日)
壱岐南公民館
戸切人権のまちづくり館

《露店》

◎11月9日(土)
壱岐南小学校校庭

◆いきみなみ文壇◆

《五行歌》

三十有余年の
念願かない
十郎川挟み
東西孤立の集落に
歩道橋架かる

野方南3区　森　律雄

《俳句》

傘立ての
杖立となり敬老会

天高し
鼻すり合はす親子馬

橋本ニュータウン　福田　萬三

❖❖投票しよう！壱岐南シンボルマーク❖

自治協は、設立10周年を記念して壱岐南校区のシンボルマークを募集していました。10月19日しめ切りで、一次選考を行ったあと、文化祭会場に展示し投票を行います。

みんなで校区のシンボルマークづくりに参加しましょう。

投票会場は継ぎのとおりです。

・11月9日（土）壱岐南小学校
・11月10日（土）壱岐南公民館

＝明るく元気な高齢者紹介＝

このほど、ふくおか環境倶楽部がケーブルテレビ会社ジェイコムから取材を受けました。

「素敵シニアの自悠時間」というタイトルで、明るく、元気で積極的に活動する高齢者を紹介する番組で、10月15日まで放送されました。

ふくおか環境倶楽部は、生ごみを使った堆肥づくりやそれを利用した園芸講座などを行っていて、メンバーには壱岐南校区の方もいらっしゃいます。

作品には壱岐南小学校や公民館、小学生や校区の方もたくさん出演され、ふくおか環境倶楽部というより、校区生活環境委員会の活動紹介といった趣がありました。

ＤＶＤがあります。視聴ご希望の方は公民館までご連絡ください。（８１２）０６８６

編集後記

早いものでもう10月、今年度も半分がすぎました。

これから「いきみなみ体育祭」「いきみなみ文化祭」と大きな行事が続きます。

そして、12月1日には「自治協議会設立10周年」の記念式典が行われる予定です。

10周年を記念して壱岐南校区のシンボルマークをつくろうと、現在作品を募集中です。しめ切りは10月19日ですが、まだ間に合います。ぜひ応募してください。

また、10周年記念誌も発行予定で、編集委員が中心になって作業中です。

自治協設立から10年。壱岐南が住みよいまちになったかどうか、まちづくりのあり方を考える機会としたいものです。

みなみかぜとしても努力して参ります。

子どものひろば

～子どもリーダー1泊研修に参加して～

8月31日から1泊で夜須高原へ研修に行きました。
到着の人はみんなちがう校区の人だったので、仲良くなれるか不安だったけど、いろいろな活動をしていくうちに仲良くなれて、とても楽しかったです！
キャンプファイヤーは雨で中止になり、室内でキャンドルの集いをしました。
おどったり歌ったりしてとてももり上がりました。
夏休み最後に楽しい思い出ができて良かったです！

キャンドル

♥ 野方団地　郷原 桜 ♥

楽しかった一泊研修

8月の31日から9月1日の2日間、子どもリーダーの一泊研修で夜須高原青少年自然の家に行きました。夜須高原に行くとき すこしおくれて、つきました。はじめは、なかなかしゃべれなかったけど、2日目は同じ班の人ともすっかりしゃべれるようになりました。
雨天で中止になったこともあったけど、仲よくできたのでよかったです。

野方南台　池本 梨乃